

Color Guide & Markings

カラーガイド&マーキング

※よりリアルに仕上げたいかたは、下の基本色をご覧ください。

- 塗装には、より安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。
- カラー配合は参考値であり、写真とカラーガイドの色は異なる場合があります。
- ABS樹脂部分への塗装は破損する恐れがありますので、塗装はお勧めできません。

図を見て、マーキングシールの貼る位置を確認してください。

RIFLE

GUN-LAUNCHER

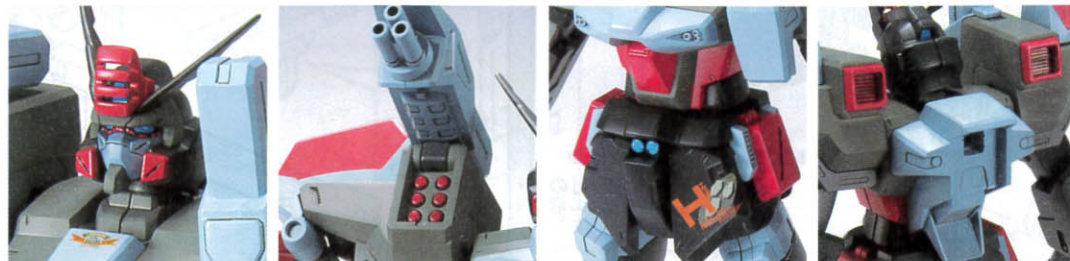
HAIL BUSTER GUNDAM



※余ったマーキングシールは好きな所にはってください。

Color Chart

本体などブラック部の塗装色。 ブラック (90%) + ホワイト (10%) + レッド (少量)	本体などレッド部の塗装色。 モンザレッド (100%)	関節などグレー部の塗装色。 ニュートラルグレー (100%)
本体など薄いブルー部の塗装色。 ホワイト (75%) + ブルーグレー (25%)	足などグレー部の塗装色。 軍艦色 (2) (100%)	カメラなどブルー部の 塗装色。 スカイブルー (100%)



Created by
**LIBRARIAN
WORKS**

1/100 SCALE MODEL **18**

1/100スケール
LH-GAT-X103
ハイルバスターガンダム

BANDAI 2009 MADE IN JAPAN

**LH-GAT-X103
HAIL BUSTER GUNDAM**

LIBRARIAN MOBILE SUIT LH-GAT-X103

MODEL NUMBER / LH-GAT-X103 TOTAL HEIGHT / 19.04m WEIGHT / 84.91t
PILOT / FINIS SOCIUS ARMAMENT / 6×220mm AUM(anti-vessel missile) LAUNCHER
350mm GUN-LAUNCHER 94mm HIGH-ENERGY BEAM RIFLE
3×120mm ANTI-VESSEL MULTI-BURREL GUN

●写真の完成品は塗装してあります。

0160398

**BAN
DAI**



「機動戦士ガンダムSEED」公式外伝としてスタートし、独自の人気を確立している「ASTRAY」シリーズ。今回は、「アストレイ（王道ではない者）VSアストレイ（王道ではない者）」の熱い戦いが繰り広げられる。

舞台は、「DESTINY」の時代。世がザフトと連合に別れて戦いあう中、世界の裏側では、別の小さな戦いが開始されようとしていた。しかし、それは、今は小さくても対処をあやまれば、世界を巻き込む大きなうねりとなり得る戦いでもあった……。

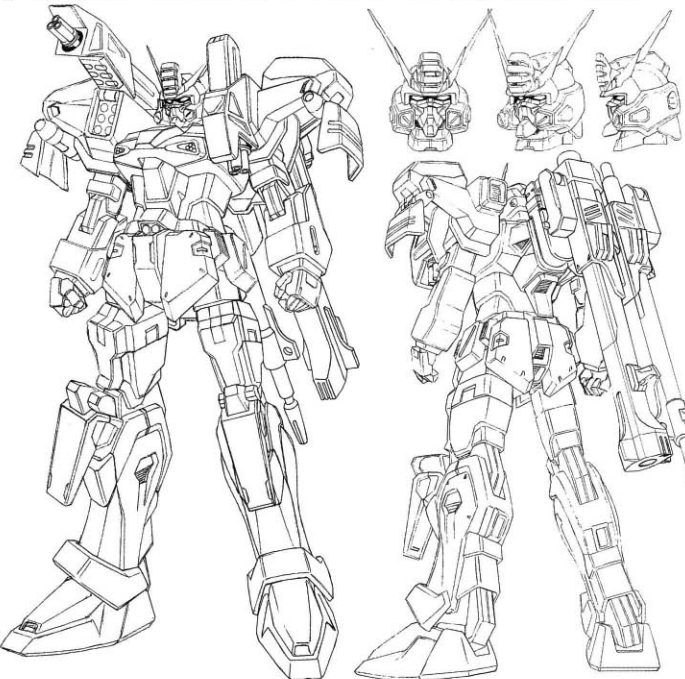
PROLOGUE-プロローグ-

ある日、ジャンク屋ロウ・ギールの前に現れた「ライブラリアン」を名乗る組織。彼らは、ロウに対し、すべてを明け渡すことを要求する。そこにはロウの命まで含まれていた。気の悪いロウも、そんな用件を飲めるはずがない。「降りかかる火の粉は払わねばならない」と、レッドフレームで出撃したロウに対し、ライブラリアンは、独自の改良を加えたゲイルストライクガンダムと、もう一機、ロウと同じレッドフレームを出撃させてくる。さらに、レッドフレームの手に、は「ガーベラ・ストレート」と対になる刀、「タイガー・ピアス」があった。

「誰だ、お前は!」
ある日、ロウに対し、答えたもう一機のレッドフレームのパイロット。それは、そこに居るはずのない、「死者」であった……。一方、同じ頃、ロンド・ミナ・サハクの屋敷、宇宙ステーション「アムノミハシラ」にも、同じくライブラリアンを名乗る者が現れていた。こちらにもモビルスーツは二機。一機は、ヘイルバスターガンダム。そしてもう一機は、アマツに改造される前のゴールドフレーム。「私は帰ってきた。姉よ、よもや私を忘れたら!」
ロンド・ミナはその声を聞いて、驚愕する。それは忘れるはずのない声、自分の半身、死んだはずの双子の弟、ロンド・ギナ・サハクのそれであった! 謎を秘めたライブラリアンの侵襲が開始される!

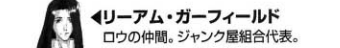
LH-GAT-X103

HAIL BUSTER GUNDAM

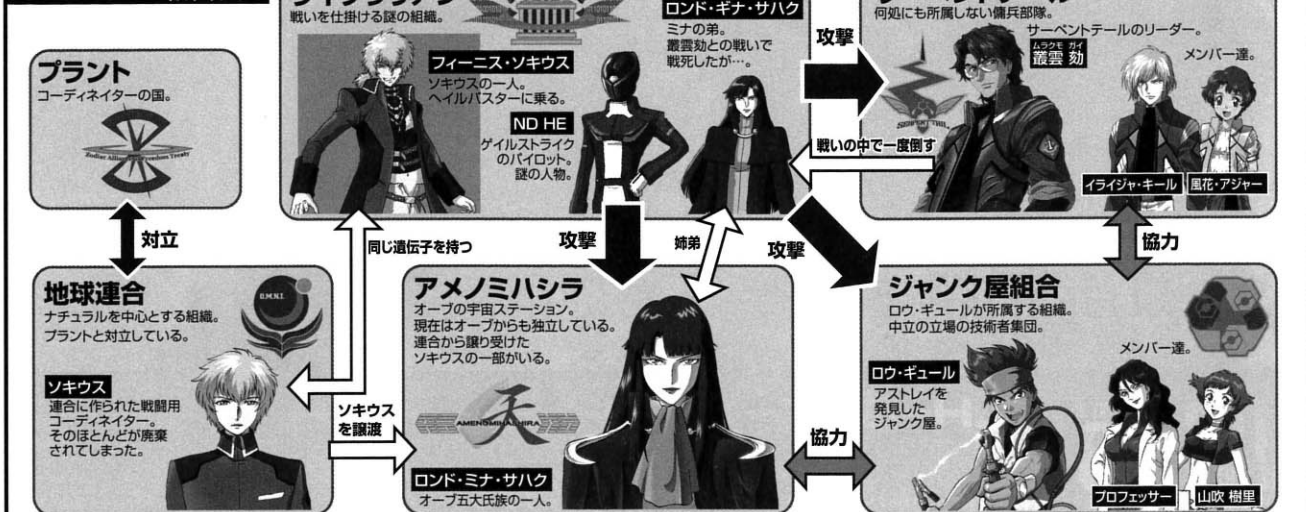


-機体解説-

連合によって開発されたGAT-X103バスターガンダムをライブラリアンが強化再設計した機体。型式番号の頭につく「LH」は「ライブラリアン・ヘイル」のこと。「ヘイル」とは、英語で「雷(ひょう)」を意味しており、全身から無数の砲弾を降らす姿から名付けられた。もともと砲撃戦に特化していたバスターであったが、ヘイルバスターでは、より精密な射撃が行えるように様々な改良が加えられている。特に胸の左右に新設された複合センサーは、近距離から長距離までの精密射撃能力を飛躍的に高めている。同時にセンサーで捉えられた敵のシルエットなどのデータは、ライブラリアンが集めたデータバンクで瞬時に照合され、もっとも的確な攻撃を加えられるようになっている。さらにバスターでは固定武装であった主兵装のガンランチャーと収束火線ライフルは、二門をセットにしたストライカーバック型式のアタッチメントに変更されており、必要に応じて取り外し、武装を友軍機に貸し与えることも出来る。バックの中央部はそのための弾倉とパワーバックとなっている。また、狙撃機としては初めて、装甲表面にミラージュコロイドを採用したことで、敵に知られることなく充分なデータを収集して狙いを付けてから、必殺の一撃を加えることも出来る。



組織/人物 相関図



ライブラリアン (LIBRARIAN)

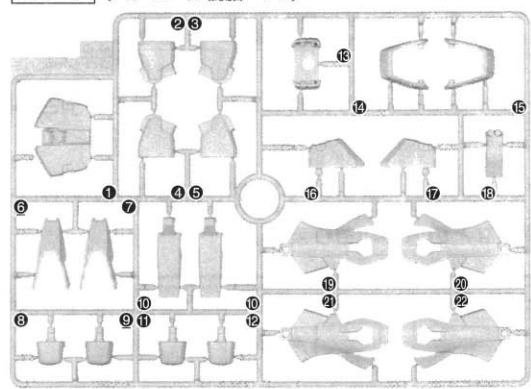
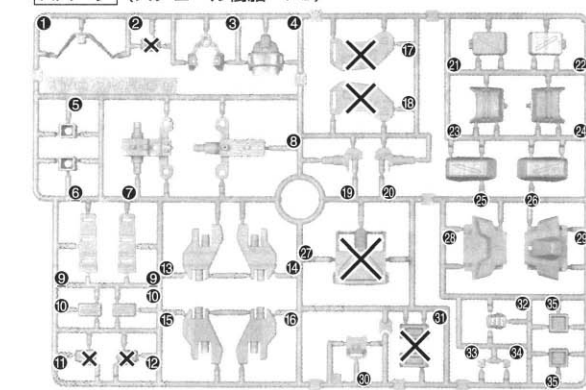
司書、図書館員の意味を持つ。突然、ジャンク屋のロウや、オーブのロンド・ミナに戦いを仕掛けてきた謎の組織。その本質は、戦争行為や、人民の支配などではなく、独自の価値観にしたいが行動している。組織としての規模は不明だが、これまで開発されたモビルスーツの機体データや、エースパイロットの詳細なデータ(遺伝子レベルにまで及ぶ)を保有している。そのデータを使用し、既存の機体を強化再設計して使用している。軍の枠を越えてデータを保有しているため、予想も付かなかった強化が施された機体も多い。

パーツリスト

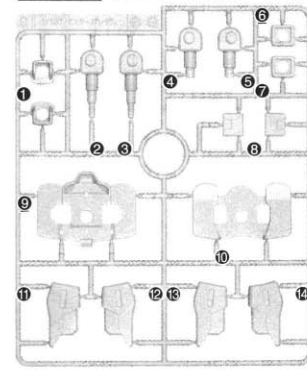
(×印は使用しないパーツです。)

Bパーツ (スチロール樹脂: PS)

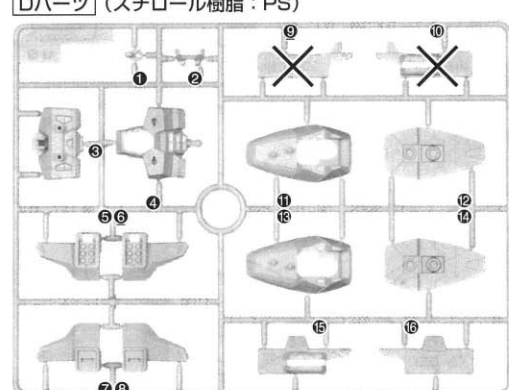
Aパーツ (スチロール樹脂: PS)



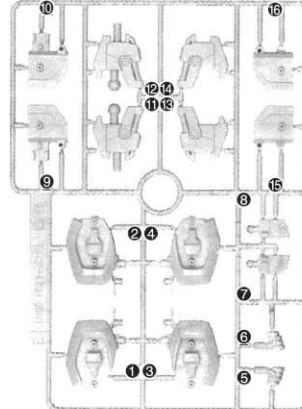
Cパーツ (スチロール樹脂: PS)



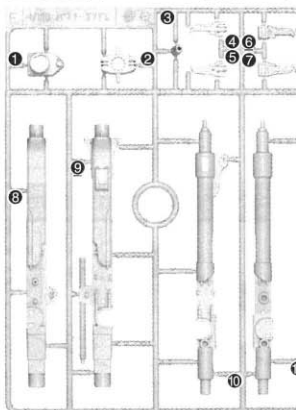
Dパーツ (スチロール樹脂: PS)



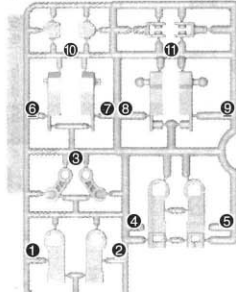
Eパーツ (スチロール樹脂: PS)



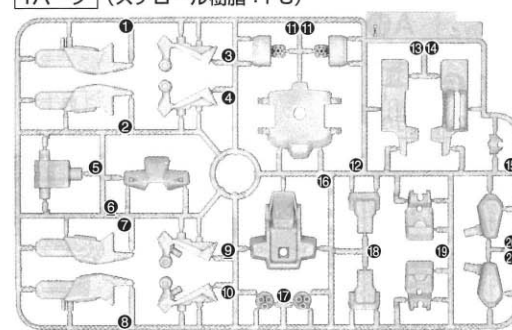
Fパーツ (スチロール樹脂: PS)



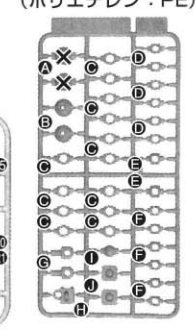
Gパーツ (ABS樹脂: ABS)



Iパーツ (スチロール樹脂: PS)



〈PC-116〉 (ポリエチレン: PE)



●シール……………1
●マーキングシール…1

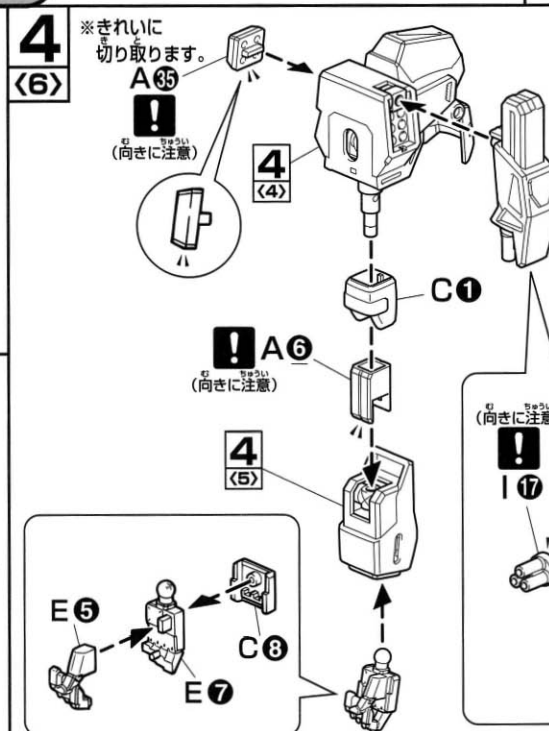
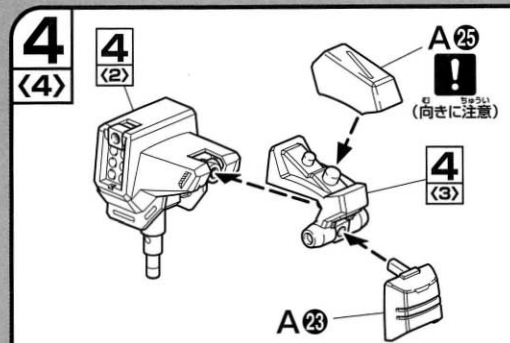
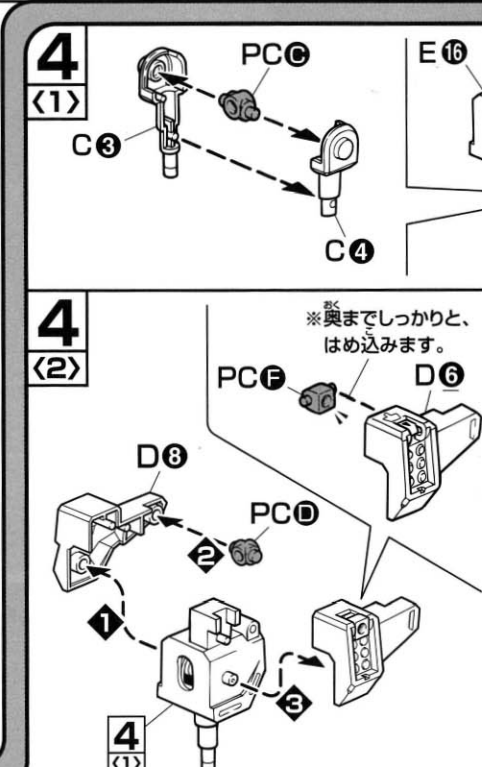
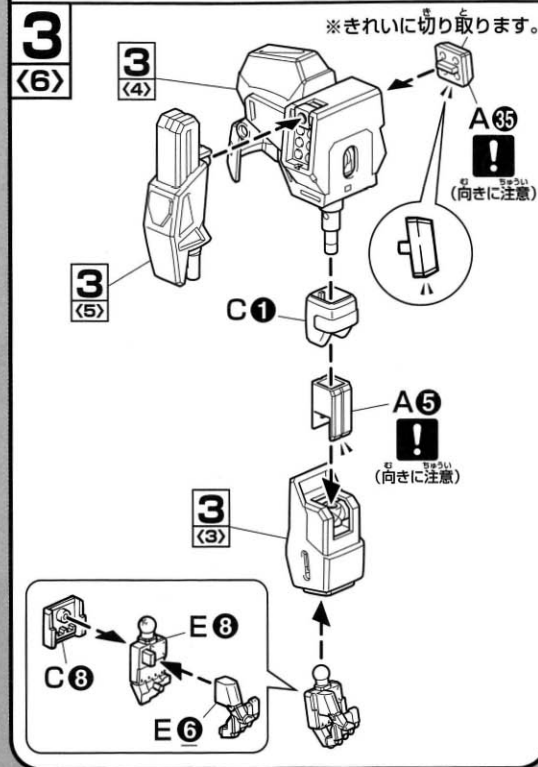
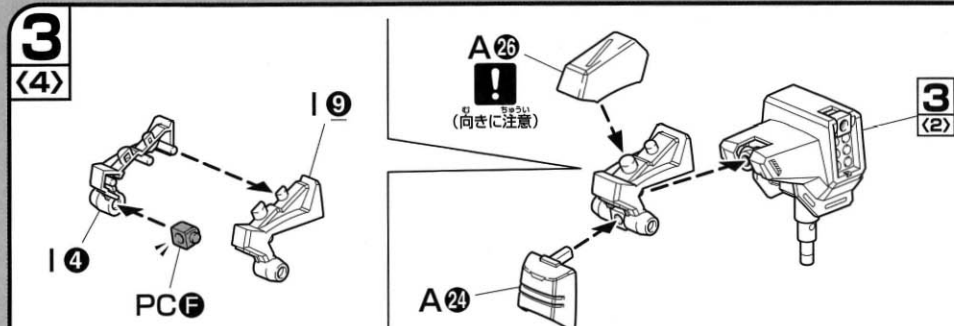
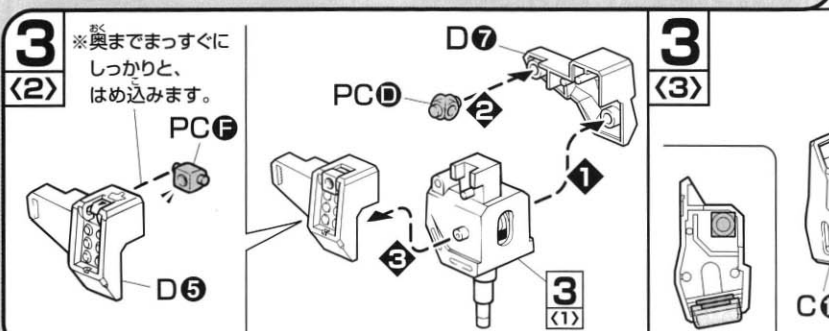
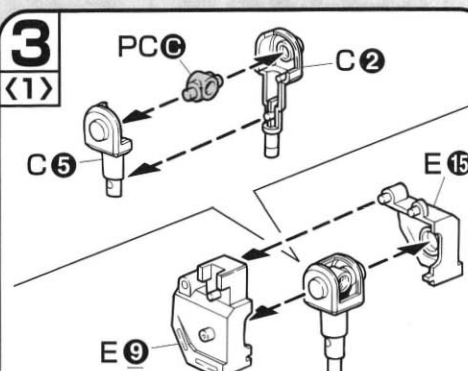
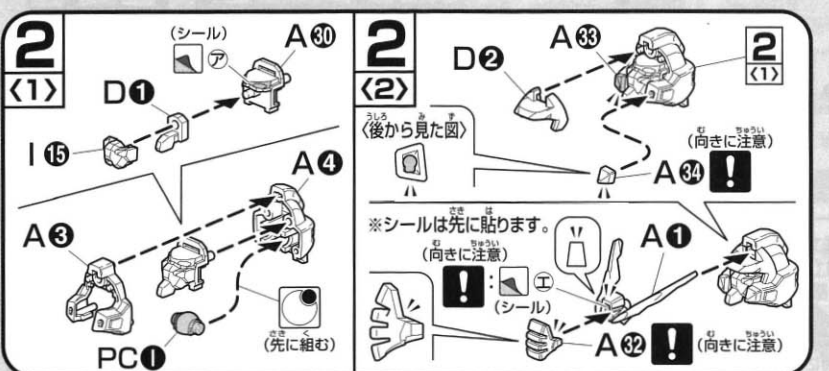
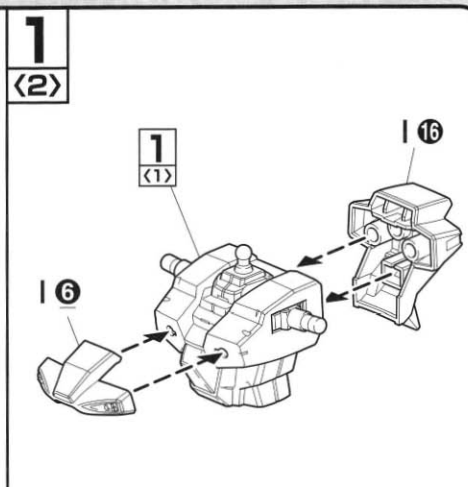
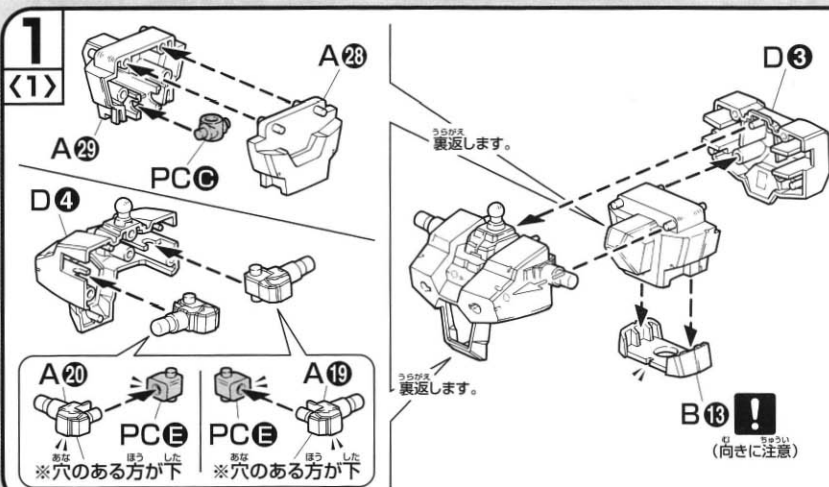
注意

必ずお読みください

- とがった部品がありますので、8才未満のお子さまには絶対に与えないでください。
- 小さな部品があります。口の中には絶対に入れないでください。窒息などの危険があります。

《組み立てる時の注意》

- 組み立てる前に説明書をよく読みましょう。
 - 部品は番号を確かめ、ニッパーなどできれいに切り取りましょう。切り取った後のクズは捨ててください。
 - 部品の中には、やむをえず、とがった所があるものもありますが、気をつけて組み立ててください。
 - 塗装にはより安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。
- ※ABS部分への塗装は破損する恐れがありますので、塗装はおすすめできません。



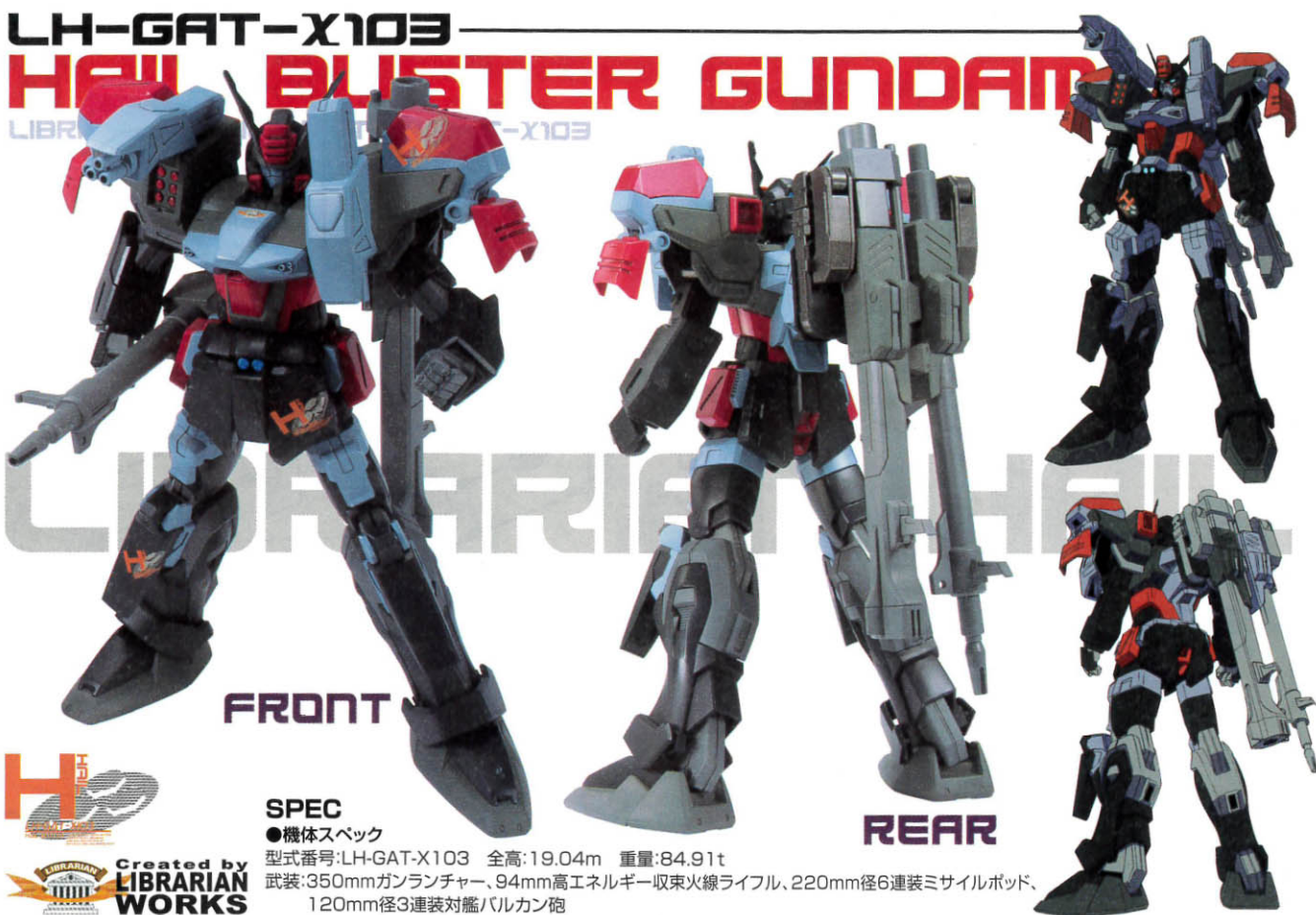
LIBRARIAN FILE

【肩部】

肩ユニットは、多くの弾薬が内蔵されており、防御力強化のため側面への追加装甲に加え、ミサイルポッドはバルカン砲でカバーされる構造を採用している。

LH-GAT-X103 HAIL BUSTER GUNDAM

LIBRARIAN HAIL BUSTER GUNDAM LH-GAT-X103



FRONT

REAR

SPEC

●機体スペック

型式番号:LH-GAT-X103 全高:19.04m 重量:84.91t

武装:350mmガンランチャー、94mm高エネルギー収束火線ライフル、220mm径6連装ミサイルポッド、120mm径3連装対艦バルカン砲



HAIL BUSTER GUNDAM PILOT

LIBRARIAN
フィーニス・ソキウス
(Finis Socius)

「最後の戦友」。

番号で呼ばれない「最後の存在」

ライブラリアンの構成員のひとり。連合が大戦初期に試験的に作り出した戦闘用コーディネーター「ソキウス」たち。彼らはナチュラルへの服従遺伝子を組み込まれた存在であったが、軍はこれを採用することなく破棄した。一部、生き残ったソキウスは、全員が高い戦闘力を持っていた。これに目を付けたライブラリアンが、新たに作り出したソキウスの一人がフィーニスである。名前はラテン語で「最後の戦友」を意味する。これまでのソキウスは、服従遺伝子によってナチュラルに反抗できないようにされていたが、フィーニスは、服従遺伝子を外されており、ナチュラルと敵対することが可能。また、ソキウスは感情的な部分が薄い者が多かったが、彼は表情豊かであり、口も悪い。これまでのソキウスの反動からか、ナチュラルを蔑むような発言も見られる。性格は好戦的であり、データを重視し慎重に行動するライブラリアンの中では、やや異質な存在である。

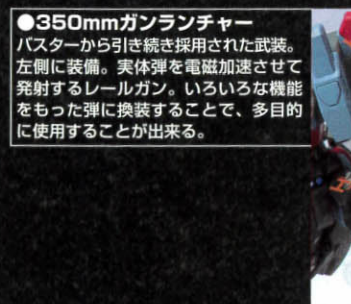
●ソキウス

地球連合の敵であるコーディネーターは、遺伝子操作によって高い身体能力を持っていた。彼らに対抗するため、地球連合が作り出した戦闘能力に特化したコーディネーターがソキウスである。「ソキウス」とはラテン語で「戦友」を意味する。彼らは、地球連合に反乱できないように「ナチュラルを攻撃できない」という命令を遺伝子にきざみこまれている。この服従遺伝子は絶対的であったが、それでも軍内部の不信任はぬぐいきれず、最終的にソキウスの開発は放棄された。生み出されたソキウスのほとんどが処分されたが、例外的にアメノミハシラに譲渡された者など、少数の生き残りもいる。

WEAPON SPEC



●94mm高エネルギー収束火線ライフル
バスターから引き続き採用された武装。右側に装備。戦艦以上の火力を有するビーム砲。



●350mmガンランチャー
バスターから引き続き採用された武装。左側に装備。実体弾を電磁加速させて発射するレールガン。いろいろな機能をもった弾に換装することで、多目的に使用することが出来る。



●220mm径6連装ミサイルポッド
バスターから引き続き採用された武装。両肩に装備。本機は、基本的に遠距離からの砲撃戦に特化した機体であるため、接近戦をさせるための弾幕として装備している。搭載ミサイルの種類によって、煙幕や、放電ガス弾など多彩な用途がある。



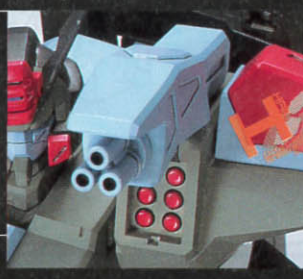
※写真はイメージです。

—STORY—

宇宙。オーブの宇宙ステーション「アメノミハシラ」。オーブ五大氏族のひとりロンド・ミナ・サハクが居城として、オーブ本国とは違った形で、世界に対して影響力を示している場所だ。そこに二機のモビルスーツが接近する。一機はアストレイゴールドフレーム。もう一機はヘイルバスターガンダム。ゴールドフレームに搭乗しているのは、ミナの弟、ギナであった。「私は帰還した、門を開け、アメノミハシラを我が手に差し出せ！」声高らかに宣言するギナ。しかし、ミナは弟を拒絶した。なぜなら彼は、すでに死んでいるハズなのだ。「しかたない、フィーニス、やれ」。ギナの命令にしたがってヘイルバスターが銃を構える。「まったく姉弟ゲンカの手伝いとは、つまらない戦いだ」。そう愚痴るヘイルバスターのパイロット、フィーニスだったが、その口元は、これから行われる一方的な殺戮の予感に、楽しげに微笑んでいた。「さあ、どうせやるなら、楽しませてくれよ!」ヘイルバスターの全身の砲が、きらびやかな砲弾の「雪(ヘイル)」をアメノミハシラに降らせる!

●120mm径3連装対艦バルカン砲

新たに両肩に搭載された武装。ランチャーストライカーに採用されていたバルカン砲を6連装から3連装に変えている。名前が示すとおり「対艦」戦闘に使用出来るほどの威力を持つ。接近戦に入るために本機に近づく敵を、瞬時に蜂の巣にする。両肩のふくらみは、バルカン砲の弾丸のケースとなっており、誘爆防止の防御力強化のために、関節部などに採用されていた重装甲がこちらに採用されている。



●バスターストライカー

ライブラリアンが本機に合わせて開発したストライカーパック。これまでの砲撃系パックであるランチャーストライカーに対し、バスターの主武装をそのままバック化することで、より高い砲撃能力を実現している。二門の砲と中央ユニットから構成され、中央ユニットには、弾倉とビーム用のパワータンクがあり、本体のパワーを消費することなく使うことが出来る。ただし、その能力を完全に生かすためには砲撃系に調整されたセンサーを機体を持つことが望ましい。

BODY DETAIL



●頭部

マスクの左右に新たな複合センサーが設置されている。内部の情報処理用コンピュータも一新され、同じ武器を使用しているバスターより、データ上で命中精度が30%向上している。



●ニーアーマー

重力下において、片ひざをついて行う安定射撃姿勢のための接地ユニット。バスターでは、関節保護のためのアーマーが採用されていたが、本機ではミラージュコロイドの搭載により、防御よりも攻撃での機能が重視されている。

STRIKER PAC

ゲイルストライク(別売り)のストライカーユニットを装着可能。

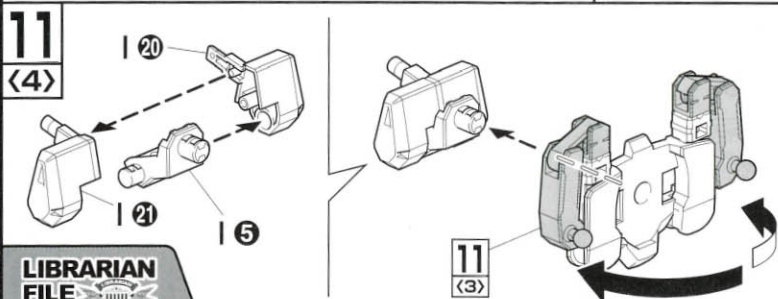
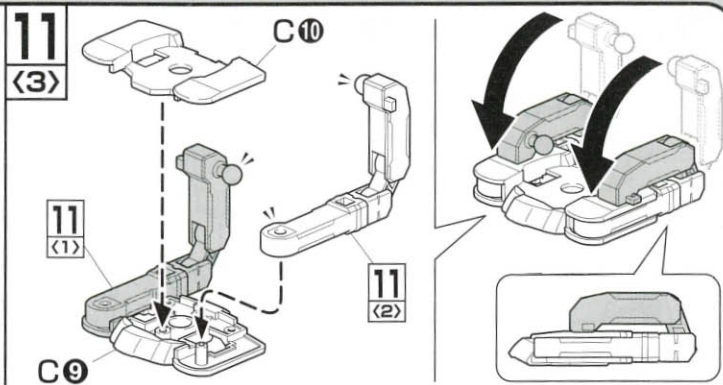
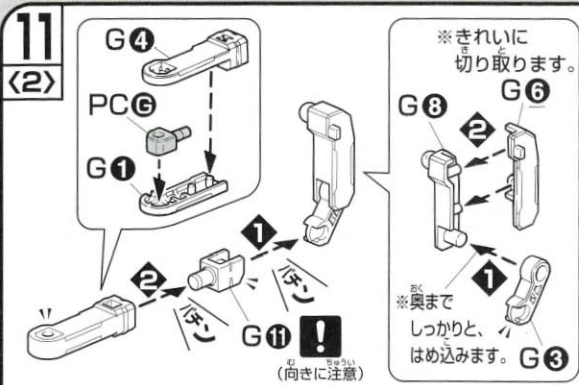


ライブラリアンは、機体同士の運動も重視しており、組織で開発された他の機体が装備する一部のバックパック兵装をヘイルバスターに運用することも可能である。

ライブラリアンモビルスーツとヘイル開発系譜



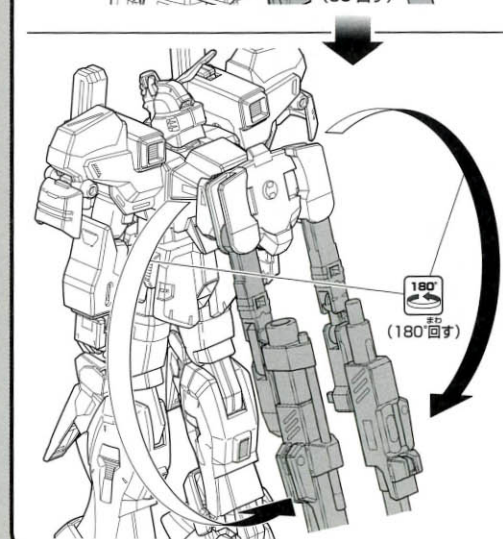
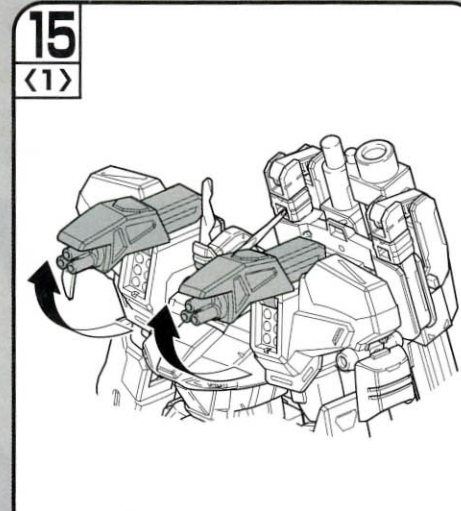
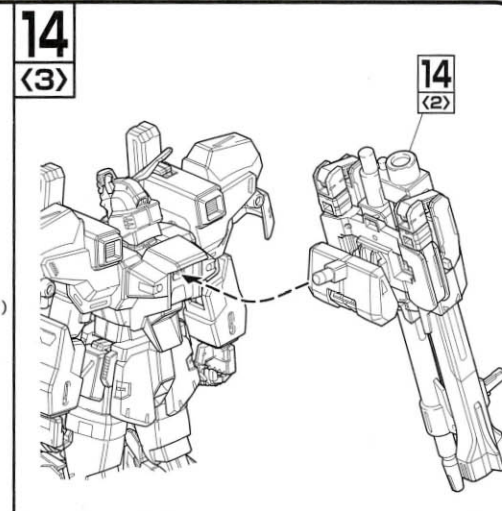
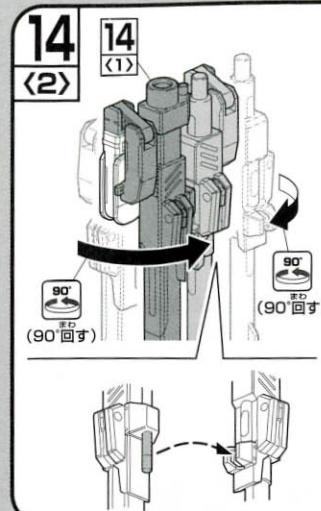
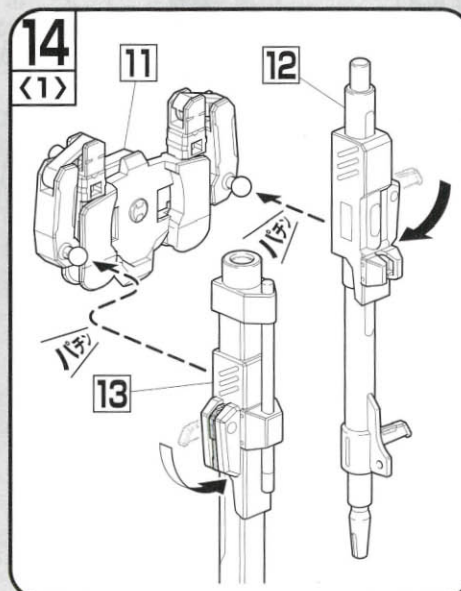
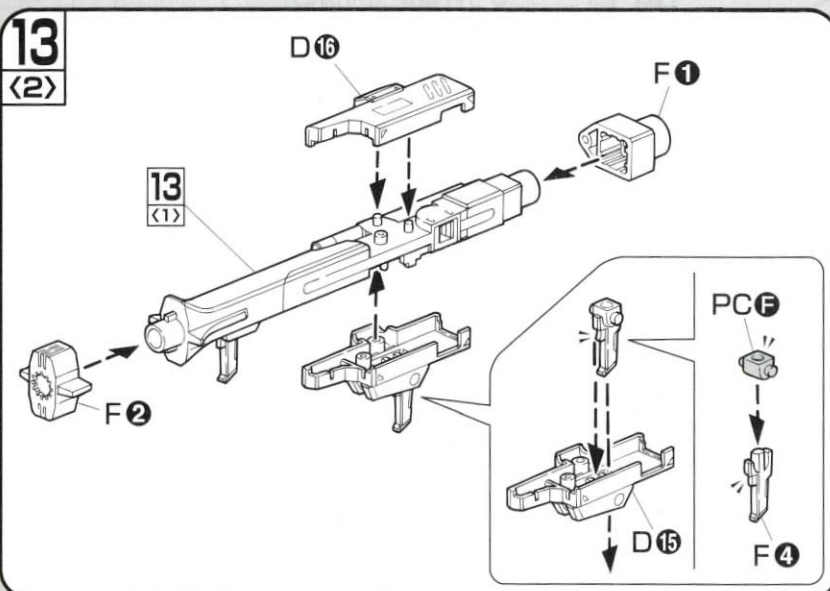
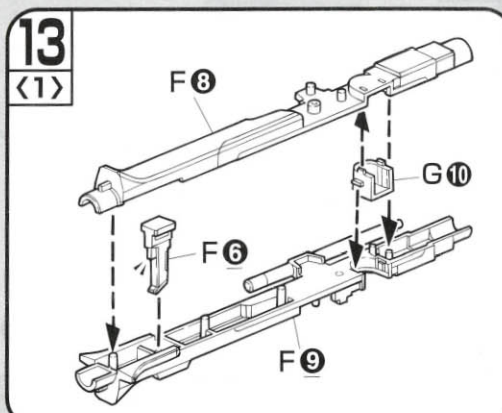
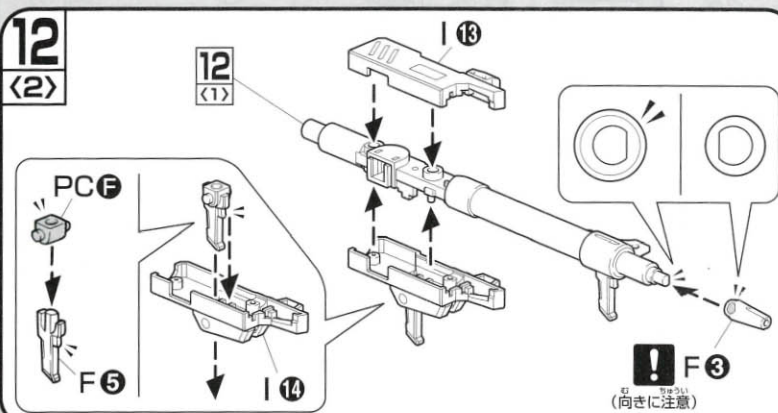
ライブラリアンは、ヘイルバスターの他に、ゲイルストライクやその他の機体も開発中だ。次々に登場するライブラリアンのモビルスーツに注目しよう。



LIBRARIAN
FILE

【バスターライカー・1】

中央部に、ビーム用パワーと実体弾を内蔵している。このため、専用機以外でも手に持って火器を使用可能である。



LIBRARIAN
FILE

【バスターライカー・2】

ノーマルのバスターと比較すると左右の砲が入れ替わっている。これはパイロットの好みにより変更されたものだ。砲はストライカーから外して使うことも可能で、自由度が高い。

